

Webアプリケーション開発者のための

# 実装スキル評価テスト for Java

アプリケーション開発者のスキル評価にお困りではないですか？

「実装スキル評価テスト for Java」は、Java言語の実装スキルだけでなく、開発環境・実装の作法・開発ツールといった、実践的な知識・技術を定量的に測定する評価テストです。

## 主な利用シーン

<p>開発要員のスキル評価に</p>  <p>メンバーのスキルマップを元に開発体制を構築できます。</p>	<p>プロジェクトメンバーの選定に</p>  <p>新メンバー加入時、スキル評価がその場でできます。</p>	<p>プログラマー育成時の評価（スキルの見える化）に</p>  <p>育成状況を定量的に示すことができます。</p>
---	---	--

## テスト概要

テスト対象者	Java言語を使用する ・業務アプリケーション開発者 ・アプリケーション基盤開発者
テスト方法	インターネットでのWebによるテスト 〔対応ブラウザ：Internet Explorer 11 / Microsoft Edge / Firefox / Google Chrome〕
テスト時間	60分
出題形式	多肢選択式（四肢択一） ※日本語版、英語版をご用意しております。
出題数/解答数	50問/50問（100点満点）
テスト結果	5営業日以内に、評価シート（pdf形式）を送付いたします。 ※テスト終了時は点数のみ表示されます。

テスト画面イメージ



## ■ テストの前提と出題範囲

- テストの前提としている開発環境は、下記のとおりです。

JDK8 / JavaEE7, HTML5, CSS3, RDBMS(SQL99), Eclipse 4.x

- 出題範囲

カテゴリ区分	詳細カテゴリ区分
JavaSE	Javaの基本、Javaのデータ型の操作、演算子の分岐文、ループ文、オブジェクト指向コンセプト、クラス定義とオブジェクト生成・使用
Web層（ブラウザ側）	Webの基礎知識、CSS、JavaScript、WebブラウザにおけるJavaScript API、JSP、その他技術
Web層（サーバ側）	データベースアクセス、通信、セッション管理、サーブレット
開発ツール	共通ツール、Java専用ツール
実装編	デザインパターン、性能、例外処理、JavaEE、メモリ管理、Web、APサーバ運用

## ■ テスト結果

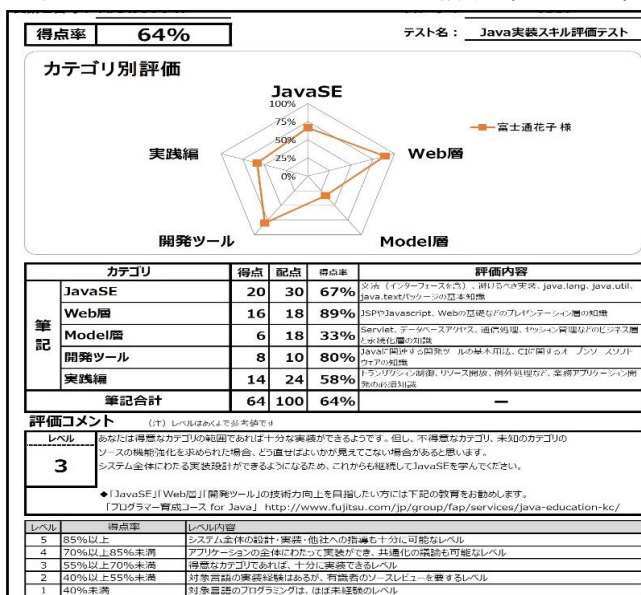
テスト結果は、カテゴリ別に評価した上で、総合レベルを5段階で評価します。

簡単なコメント付きで受験者にフィードバックされるので、スキルアップの参考にしていただけます。

### [レベル1~5の目安]

レベル1	対象言語のプログラミングは、ほぼ未経験のレベル
レベル2	対象言語の実装経験はあるが、有識者のソースレビューを要するレベル
レベル3	得意なカテゴリであれば、十分に実装できるレベル
レベル4	アプリケーションの全体にわたって実装ができ、共通化の議論も可能なレベル
レベル5	システム全体の設計・実装・指導も十分に可能なレベル

### 受験者にフィードバックするテスト結果（サンプル）



## ■ 申込み方法

(株)富士通ラーニングメディア 研修サービスより、以下のコースをご受講ください。

コースコード	コース名
UFL39D	実装スキル評価テスト for Java
UFL40D	Implementation Skills Assessment Test for Java (English)

(株) 富士通ラーニングメディア 研修サービス  
<http://www.knowledgewing.com/kw/>

## ■ 受験費用

- 1名あたり、5,000円 / 1回（有効期間4週間）

お問い合わせ先

富士通株式会社

<http://www.fujitsu.com/jp/solutions/infrastructure/dynamic-infrastructure/afw/>